



平成 30 年 11 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 安藤・間 (呼称:安藤ハザマ)
 代 表 者 名 代表取締役社長 福富 正人
 (コード番号 1719 東証第 1 部)
 問 合 せ 先 CSR推進部長 飯田 勉
 (TEL. 03 - 6234 - 3606)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値の差異
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 10 日に公表しました平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）の業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向等を踏まえ、同じく平成 30 年 5 月 10 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期通期（平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日）の業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想と実績値との差異
 (平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日)

(1) 連結業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	182,000	11,600	11,100	7,500	40 円 21 銭
実 績 値 (B)	168,610	6,737	6,172	1,869	9 円 70 銭
増 減 額 (B - A)	△13,389	△4,862	△4,927	△5,630	
増 減 率 (%)	△7.4	△41.9	△44.4	△75.1	
[ご参考] 前期第 2 四半期実績 (平成30年 3 月期第 2 四半期)	187,325	18,986	18,393	12,536	67 円 94 銭

(2) 個別業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	169,000	11,100	10,900	7,500	40 円 21 銭
実 績 値 (B)	156,328	6,627	6,421	2,143	11 円 12 銭
増 減 額 (B - A)	△12,671	△4,472	△4,478	△5,356	
増 減 率 (%)	△7.5	△40.3	△41.1	△71.4	
[ご参考] 前期第 2 四半期実績 (平成30年 3 月期第 2 四半期)	173,120	18,259	18,126	12,524	67 円 87 銭

2. 平成31年3月期通期業績予想の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

(1) 連結業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	403,000	29,200	28,500	19,500	104円56銭
今回修正予想 (B)	369,000	20,300	19,500	11,000	56円14銭
増減額 (B-A)	△34,000	△8,900	△9,000	△8,500	
増減率 (%)	△8.4	△30.5	△31.6	△43.6	
[ご参考] 前期実績 (平成30年3月期)	377,020	35,714	34,767	23,862	128円97銭

(2) 個別業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	375,000	28,000	27,700	19,000	101円88銭
今回修正予想 (B)	343,000	19,500	19,000	10,800	55円12銭
増減額 (B-A)	△32,000	△8,500	△8,700	△8,200	
増減率 (%)	△8.5	△30.4	△31.4	△43.2	
[ご参考] 前期実績 (平成30年3月期)	349,944	34,266	33,842	23,419	126円57銭

3. 業績差異および修正の理由

(1) 平成31年3月期第2四半期累計期間

① 個別業績の差異の理由

売上高は、一部の大型工事の進捗率が想定を下回ったことなどにより、前回予想から126億円減収の1,563億円になりました。営業利益、経常利益は、完成工事高の減少による建築工事の完成工事総利益の減少および本日公表の「当社の工事現場（東京都多摩市）の火災に係る工事損失引当金および特別損失の計上ならびに再発防止策に関するお知らせ」に記載の工事損失引当金の計上などにより、また四半期純利益は、同じく前述のお知らせに記載の特別損失の計上により、前回予想を大幅に下回りました。

② 連結業績の差異の理由

主に個別業績の差異によるものです。

(2) 平成31年3月期通期

① 個別業績予想の修正理由

第2四半期迄の業績および手持工事の進捗、採算性の状況、ならびに本日公表の「当社の工事現場（東京都多摩市）の火災に係る工事損失引当金および特別損失の計上ならびに再発防止策に関するお知らせ」に記載の火災事故の影響等を踏まえ、通期の売上高、営業利益、経常利益および当期純利益を上記のとおり減額修正いたします。

②連結業績予想の修正理由

主に個別業績予想の修正に伴い、連結業績予想についても修正いたします。

なお、当社工事現場の大規模な火災事故により多くの方々にご迷惑をおかけしたこと、さらに当該火災事故に係る多額の損失計上を主な要因として、平成31年3月期業績の大幅な下方修正に至ったことについて、経営責任を明確にするため、取締役（社外取締役を除く）および執行役員全員の報酬を減額（報酬月額50%減額3ヶ月～報酬月額5%減額1ヶ月）いたします。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上